

日常生活動作に対するリハビリテーションの効果（2024年度）

※FIM（Functional Independence Measure：機能的自立度評価法）

FIMは、日常生活における基本動作の自立度を評価する指標で、運動項目と認知項目の計18項目を7段階で評価します。得点が高いほど、日常生活動作の自立度が高いことを示します。

入院患者全対象

項目	全体 (N = 1099)	運動器 (N = 430)	廃用症候群 (N = 418)	呼吸器 (N = 191)	脳血管 (N = 60)
年齢, 歳	79	79	78	81	76
性別, 女性%	54.8	65.3	51.7	40.3	46.7
透析あり, %	46.0	30.0	59.1	51.3	75.0
介入日数, 日	24.0	26.4	21.2	21.0	35.9
在宅復帰率, %	73.8	75.3	74.9	71.2	63.3
自宅復帰率, %	60.0	62.8	60.8	58.6	38.3
入院時 FIM, 点	79	80	82	74	68
退院時 FIM, 点	90	95	90	81	79
FIM 改善, 点	11	15	8	7	11

急性期のみ

項目	全体 (N = 727)	運動器 (N = 280)	廃用症候群 (N = 294)	呼吸器 (N = 125)	脳血管 (N = 28)
年齢, 歳	79	79	78	81	75
性別, 女性%	53.1	65.0	48.3	41.6	35.7
透析あり, %	48.1	20.7	65.3	61.6	82.1
介入日数, 日	19.8	21.5	18.2	16.5	36.1
在宅復帰率, %	69.7	70.7	71.1	69.6	46.4
自宅復帰率, %	59.4	60.7	60.5	60.8	28.6
入院時 FIM, 点	80	80	83	76	63
退院時 FIM, 点	90	94	90	83	77
FIM 改善, 点	10	14	7	7	14

地域包括直入院のみ

項目	全体 (N = 148)	運動器 (N = 59)	廃用症候群 (N = 56)	呼吸器 (N = 20)	脳血管 (N = 13)
年齢, 歳	81	82	79	82	81
性別, 女性%	60.8	67.8	60.7	45.0	53.8
透析あり, %	33.8	35.6	30.4	20.0	61.5
介入日数, 日	23.4	27.2	21.0	17.6	24.8
在宅復帰率, %	80.4	81.4	82.1	75.0	76.9
自宅復帰率, %	63.5	69.5	60.7	60.0	53.8
入院時 FIM, 点	82	82	83	75	81
退院時 FIM, 点	92	97	90	84	88
FIM 改善, 点	10	15	7	9	7

入院患者全対象【透析を受けている患者の比較】

	透析あり (N = 506)	透析なし (N = 593)
年齢, 歳	76	82
性別, 女性%	43.7	64.2
介入日数, 日	25.6	22.7
在宅復帰率, %	73.7	73.9
自宅復帰率, %	62.1	58.2
入院時 FIM, 点	81	77
退院時 FIM, 点	89	90
FIM 改善, 点	8	13

◆2020 年度から 2024 年度までの推移

	FIM	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
全体	入院時, 点	76	84	79	79	79
	退院時, 点	85	96	85	87	90
	FIM 改善, 点	9	4	6	8	11
	在宅復帰率, %	74.0	73.9	71.8	74.0	73.8
運動器	入院時, 点	81	85	84	80	80
	退院時, 点	95	105	92	96	95
	FIM 改善, 点	17	9	12	16	15
廃用症候群	入院時, 点	78	89	82	83	82
	退院時, 点	84	95	85	92	90
	FIM 改善, 点	6	2	3	9	8
呼吸器	入院時, 点	58	56	71	69	74
	退院時, 点	62	61	71	72	81
	FIM 改善, 点	4	0	0	3	7
脳血管	入院時, 点	60	58	63	70	68
	退院時, 点	70	74	68	78	79
	FIM 改善, 点	9	2	5	8	11

リハビリテーションを実施した患者さんを 全入院患者・急性期病棟・地域包括ケア病棟 に分けて集計しました。2024 年度も、リハビリテーションを実施した多くの患者さんで、入院時と比較して退院時の FIM が改善し、日常生活動作の向上が確認されました。今後も、患者さん一人ひとりの状態に合わせたリハビリテーション医療を提供し、より良い生活機能の回復を支援してまいります。

作成者：井上病院 リハビリテーション科 黒田 健太